慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫平成二十三年度彙報
Sub Title	Report for 2011
Author	
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	2012
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.47 (2012.) ,p.319- 329
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-20120000-0319

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫　平成二十三年度彙報

Ⅰ　人　事

○文庫長・主事

文庫主事に、平成二十三年四月一日を以て、佐々木孝浩君に代わり、住吉朋彦君が就任した。

○文庫委員

田代和生君の定年退職に伴い、平成二十三年四月一日付で、文学部教授中島圭一君に新たに委嘱した。さらに同日を以て、山城喜憲君、川上新一郎君に代わり、斯道文庫教授高橋智君、同佐々木孝浩君が就任した。また平成二十四年三月三十一日を以て、文学部教授川村晃生君が、定年退職のため退任した。同君の在職期間は、平成十九年十月一日より四年六箇月間。

○研究嘱託

京都大学教授金文京君、経済学部教授津田真弓君、文学部准教授小川剛生君の任期を平成二十三年四月一日から、それぞれ二年間延長した。また文学部教授佐藤道生君の任期を、同年十月一日から二年間延長した。

○事務職員

平成二十三年四月一日付で國京あゆみ君が事務嘱託に就任。同君は十月三十日を以て退職し、十一月三十日より二十四年二月二十九日まで、派遣職員の石間戸栄子君が任用された。

Ⅱ　斯道文庫委員会

第一回・平成二十三年五月二十七日（金）

〈報告事項〉

（一）平成二十二年度の研究成果について

（二）浜野文庫目録の上梓について

〈審議事項〉

（一）震災の影響と寄託図書の修繕について

書架より落下、破損した公益財団法人永青文庫寄託コルディエ文庫蔵書九部十八冊の修繕を、本文庫の責任に於いて行う件。

（二）平成二十三年度研究事業計画について

（三）研究嘱託の更新について
（四）書庫燻蒸の中止と新収本被覆燻蒸の実施について
以上承認。

第二回・平成二十三年十月十二日（水）
〈審議事項〉
（一）平成二十四年度予算について
（二）平成二十四年度昇任人事について
（三）平成二十四年度斯道文庫書誌学講座・同設置講座の担当について
以上承認。

第三回・平成二十四年二月二十九日（水）
〈報告事項〉
（一）平成二十四年度予算申請について
〈審議事項〉
（一）研究嘱託の委嘱について
（二）平成二十四年度文庫員の塾外出講について
（三）センチュリー文化財団赤尾記念基金による研究補助審査
以上承認。

Ⅲ　研究調査

一　国書の部

Ⅰ　中古・中世期を主とする和歌並びに物語の研究

1　勅撰和歌集諸本の研究　川上新一郎・佐々木孝浩
2　私家集・歌合等の研究　川上・佐々木
3　物語諸本の研究　佐々木

Ⅱ　室町以前成立の歌書・注釈書の総合的書誌調査

1　歌書注釈書類の書誌調査研究
ア　古今集注釈書　川上・佐々木
イ　歌学書の書誌調査
a　六条藤家歌書類の研究　川上
b　中世歌学書の研究　川上・佐々木
c　飛鳥井家の研究　佐々木
2　中世注釈書類の調査　川上・佐々木

Ⅲ　中世物語・伝記類の研究
1　室町時代物語諸本の研究　石川透
2　人麿影供及び人麿伝記類の研究　佐々木

Ⅳ　中古・中世漢学の研究
1　中古漢詩文集の調査研究　佐藤道生・堀川貴司・住吉朋彦
2　中世禅林注釈書・類書の調査研究　堀川・住吉
3　中世禅林漢詩文集・法語集の研究　堀川・住吉
4　中世博士家の日記・改元記の研究　小川剛生

Ⅴ　近世国学並びに漢学研究

1　伴信友自筆稿本並びに書入本の調査　川上
2　橘守部自筆稿本類並びに書簡の調査　川上
3　松崎慊堂自筆稿本並びに書入本の調査
（著作類書誌解題の作成）　山城喜憲・高橋智・堀川
4　狩谷棭斎自筆稿本並びに書入本の調査　山城・堀川
5　亀井家学書の整理と調査　山城・堀川・住吉
6　高峯東晙著作類の調査研究　堀川・住吉
7　林羅山著作類の調査研究　堀川
Ⅵ　近世漢詩文集の書誌調査　堀川・住吉

二　漢籍の部

Ⅰ　漢籍総目録編纂のための書誌調査並びに研究　山城・高橋・堀川・住吉・金文京・佐藤・種村和史・島田翔太
経部　高橋・種村
史部　山城・堀川
子部　山城・島田
集部　住吉・金・佐藤・島田
Ⅱ　漢籍の書誌研究　山城・高橋・堀川・住吉・金・佐藤
1　中国版本（宋元版・明清版）の調査研究
2　旧鈔本の調査研究
3　古刊本（五山版・古活字版）の調査研究
4　和刻本（江戸時代刊刻漢籍）の調査研究
5　朝鮮版の調査研究

三　和漢書誌学・目録学

Ⅰ　蔵書調査・目録の作成
1　斯道文庫蔵特殊文庫善本類他
ア　坦堂文庫目録の作成　山城・高橋・住吉・島田
イ　大曾根文庫目録の作成　堀川・住吉
ウ　センチュリー文化財団寄託資料目録の作成　全員
エ　複写資料のデータベース化及びマイクロフィルム等目録第二輯編纂　全員
2　旧藩校等の蔵書調査・目録作成
ア　庄内藩致道館蔵書　高橋
イ　高田藩修道館蔵書　佐々木
ウ　紀州藩文庫蔵書　高橋
エ　島原松平文庫蔵書　川上・佐々木
3　その他諸文庫の蔵書調査
ア　建仁寺両足院蔵書調査　山城・堀川・住吉・佐藤
イ　陽明文庫蔵漢籍準漢籍の調査　山城・高橋・堀川・住吉・佐藤
ウ　佐川町立青山文庫蔵書の調査　堀川・住吉
エ　正宗文庫蔵書の調査　小川

オ　慶應義塾大学蔵近世後期小説と周辺文芸書の調査　津田眞弓
カ　慶應義塾図書館蔵橋本経亮旧蔵「香果遺珍」の調査　佐々木・堀川
キ　小布施町立図書館鴻山文庫の調査　住吉・堀川
ク　小布施町岩松院蔵書の調査　堀川・住吉
Ⅱ　書物文化史の研究
1　日本古典籍の形態学的研究　佐々木
2　近世・近代漢学者の筆跡類の研究　堀川
3　東海道関連典籍の研究　津田
4　版木の調査研究　住吉
5　その他

○研究助成

「陽明文庫所蔵漢籍・準漢籍コレクションの形成に関する研究」本塾学事振興資金　百万円　堀川・山城・住吉

「一五―一七世紀に於ける絵入本の世界的比較研究の基盤形成」私立大学戦略的研究基盤形成支援事業（分担）二百五十万円　高橋

「一五―一七世紀に於ける絵入本の世界的比較研究の基盤形成」私立大学戦略的研究基盤形成支援事業（分担）二百五十万円　佐々木

「清朝宮廷演劇文化研究」文部科学省科学研究費補助金（特別推進研究・分担）百十万円　高橋

「等級的基準作製の観点から見た日本所在中国古籍鑑定研究」日本学術振興会科学研究費補助金（挑戦的萌芽研究・代表）六十万円　高橋

「歌論書歌学書の伝本に関する書誌学的調査研究」同（基盤研究Ｃ・代表）八十万円　佐々木

「日本および周辺地域に波及した祝穆編書の版本研究―建陽坊刻類書の伝播に関する考察―」同（同・代表）百万円　住吉

○センチュリー記念基金

「中国の版刻書体形成に関する基礎研究（二）」（二十二万円）　住吉

「詩懐紙・和歌懐紙の基礎的研究」（四十八万円）　佐藤道生

○文庫員・研究嘱託の主な研究成果　山城喜憲

老子伝本目録初稿　準漢籍之部　附日本人書写翻刻漢籍（「斯道文庫論集」第四十六輯・平成二十四年二月）　川上新一郎

斯道文庫蔵正保版二十一代集書入覚書―小澤蘆庵との関係を中心に―（「藝文研究」第百一号第一分冊、平成二十三年十二月）

ノートルダム清心女子大学附属図書館蔵頭昭本古今集覚書

（「斯道文庫論集」第四十六輯）

高橋　智

中国書誌学の発展と現状
（韓国・延世大学校「人文科学」九十四号・二〇一一年九月）

内閣庫存書目について―中国版本学資料研究―
（「斯道文庫論集」第四十六輯）

佐々木孝浩

LE LIVRE COMME RÉCEPTACLE DU TEXTE: LES FORMES DE LIVRES ET LEUR RÉCEPPTION
（仏語訳『ÉTUDES JAPONAISES,TEXTES ET CONTEXTES』INSTITUT DES HAUTES ETUDES JAPONAISES, Collège de France　二〇一一）

御子左家の鞠の歌（前田雅之編『中世文学と隣接諸学　中世の学芸と古典注釈』竹林舎・二十三年九月）

「屋代本平家物語」の書誌学的再検討（『平家物語の多角的研究　屋代本を拠点として』ひつじ書房・二十三年十一月）

元禄八年板『和歌庭訓』本文の素性―『日本歌学大系』の底本を考える―（「藝文研究」第百一号第一分冊）

冊子本の外題位置をめぐって（「斯道文庫論集」第四十六輯）

堀川貴司

五山文学研究　資料と論考（A5判・笠間書院・二十三年六月）

『覆簣集』について―室町時代後期の注釈付き五山詩総集―
（「文学」隔月刊第十二巻第五号・二十三年九月）

『江湖風月集』の注釈書（佐藤道生編『注釈書の古今東西』慶應義塾大学文学部、二十三年十一月）

『江湖風月集略註』研究（四）（飯塚大展・海老澤早苗・佐藤俊晃・比留間健一との共著、「駒澤大学禅研究所年報」第二十三号二十三年十二月）

翻刻　慶應義塾図書館蔵『續新編分類諸家詩集』付・他本による補遺―『新選集』『新編集』研究その二―
（「斯道文庫論集」第四十六輯）

資料紹介　伝横川景三筆『〔百人一首〕』断簡
（「花園大学国際禅学研究所論叢」第七号・二十四年三月）

（解題・翻刻）　村菴稿
（大谷俊太編『奈良古梅園所蔵資料の目録化と造墨事業をめぐる東アジア文化交流の研究（課題番号二一二三二〇〇四八）二〇〇九～二〇一一年度　科学研究費補助金基盤研究（B）研究成果報告書』二〔資料・解題編〕・二十四年三月）

住吉朋彦

高峰東晙の学績（「文学」隔月刊第十二巻第五号）

韻類書の効用―禅林類書試論―
（「室町時代研究」第三号・二十三年十月）

和刻本『事文類聚』考―その本文と、菊池耕斎の附訓について―
（「和漢比較文学」第四十八号・二十四年二月）
中世日本漢学の基礎研究　韻類編
（A5判・汲古書院・二十四年二月）
カリフォルニア大学バークレー校東アジア図書館蔵日本伝来漢籍目録解題初編（「斯道文庫論集」第四十六輯）　金　文京
元刊雑劇の研究（二）―貶夜郎、介子推
（共著・A4判・汲古書院・平成二十三年五月）
言語資源としての漢字・漢文
（「文学」隔月刊第十二巻第三号・二十三年五月）
『玉燭寶典』所載『法沒盡經』に見える老子・孔子・項橐三聖派遣説（「東方宗教」第百十七号・二十三年五月）
試論『董解元西廂記諸宮調』之語言藝術風格（中文、「国際漢学研究通訊」第三期・二〇一一年六月）
三国志의 世界
（韓文、A4判・成均館大学校出版部・二〇一一年八月）
福澤諭吉の漢詩12　幼時の回想と望郷の念
（「福澤手帳」第百五十号・二十三年九月）
韓日の漢文訓読（釈読）と漢訳仏典およびその言語観と世界観
（韓文、「人文科学」第九四集・二〇一一年九月）
中巌円月の中国体験―科挙との関係を中心として
（「文学」隔月刊第十二巻第五号）
高等研選書25　能と京劇―日中比較演劇論
（新書判・国際高等研究所・二十三年十月）
韓国の中国学研究の現状紹介
（「中国文学報」第八十一冊・二十三年十月）
日韓漢字・漢文教育の比較
（「漢字漢文教育」第五十三号・二十三年十一月）
明代『三国志演義』テキストの特徴―中国国家図書館蔵二種の湯賓尹本『三国志伝』を例として
（大澤顕浩編『学習院大学東洋文化研究叢書　東アジア書誌学への招待』第二巻・東方書店・二十三年十一月）
項橐考―孔子的傳説
（中文、「中国文学学報」創刊号・二〇一一年十二月）
福澤諭吉の漢詩13　明治十二年新年の詩
（「福澤手帳」第百五十二号・二十四年・三月）　佐藤道生
和歌文学大系47　和漢朗詠集／新選朗詠集
（共著、A5判・明治書院・二十三年七月）
平成22年度極東証券寄附講座 文献学の世界 注釈書の古今東西
（主編、A5判変型）

柳市・三乗―本邦漢語考（「藝文研究」第百一号・第一分冊）　石川　透
室町物語影印叢刊44・和泉式部
（A5判・三弥井書店〈本叢刊共通〉・二十三年六月）
奈良絵本・絵巻―昔話の原点―　展示解説（A5判・慶應義塾
大学絵入り本プロジェクト・二十三年八月）
室町物語影印叢刊45・秋月物語（二十三年九月）
室町物語影印叢刊46・張良（二十三年十二月）
古典絵入り本の東西―奈良絵本・絵巻―　展示解説（A5判・
慶應義塾大学絵入り本プロジェクト・二十四年・三月）
室町物語影印叢刊47・厳島の本地（二十四年三月）　津田眞弓
触れ、語れ――浮世絵をめぐる知的冒険（四六判変型・慶應義
塾大学教養研究センター・二十三年五月）　種村和史
『詩経』の注釈を読み比べる（佐藤道生編『注釈書の古今東西』）
宋代《詩經》學對詩篇結構的認識及其與《毛詩正義》的關係
（中文、「国際漢学研究通訊」第四期・二〇一一年十二月）
詩人のまなざし、詩人へのまなざし―『詩経』における詩中の
語り手と作者との関係についての認識の変化―（「慶應義塾
大学日吉紀要　中国研究」第五号・平成二十四年三月）　小川剛生
医道と歌道のあいだ―丹波忠守の事蹟を考証し、徒然草第一〇
三段の解釈に及ぶ（「藝文研究」第百号・二十三年六月）
飛鳥井家の家学と蔵書―新続古今集まで
（『中世文学と隣接諸学　中世の学芸と古典注釈』）
飛鳥井重雅と冷泉明融（「室町時代研究」第三号）
足利義満の太上天皇尊号宣下（「藝文研究」第百一号第一冊）
正徹物語　現代語訳付き（A6判・角川学芸出版・二十三年二月）
迎陽記　第一（A5判・八木書店・二十三年三月）

Ⅳ　調査出張

平成二十三年五月十五日―二十一日　京都市建仁寺両足院
山城喜憲・堀川貴司・西山洋介
六月九日　名古屋市名古屋大学附属図書館（科研費）住吉朋彦
六月二十六日―二十九日　福岡市能古博物館亀陽文庫・福岡大
学図書館・九州大学文学部文系合同図書室・福岡県立図書館・
福岡県柳川市柳川古文書館・佐賀市佐賀県立図書館　山城
七月二十日―二十一日　千葉県佐倉市国立歴史民俗博物館
（科研費）　住吉
七月二十四日―二十八日　石川県加賀市立図書館・名古屋市相
山女学園図書館・蓬左文庫・名古屋大学附属図書館文学部図
書室・愛知県西尾市岩瀬文庫・長野県諏訪市図書館　山城

八月三日―四日　岡山市ノートルダム清心女子大学附属図書館　川上新一郎
八月十八日　京都市賀茂別雷神社三手文庫　川上
八月二十八日―九月二日　京都市龍谷大学大宮図書館・大谷大学図書館・同志社大学図書館・京都大学附属図書館・大阪市大阪府立中之島図書館・京都市陽明文庫　山城
九月一日―二日　京都市陽明文庫　堀川
九月一日―三日　京都市陽明文庫・大阪市大阪府立中之島図書館　住吉
九月十一日―十五日　松山市愛媛県立図書館・愛媛大学図書館・高知市高知大学図書館・岡山市岡山大学附属図書館・岡山市立中央図書館・熊本市熊本大学附属図書館　山城
九月二十六日―二十七日　奈良市古梅園文庫（科研費）　堀川
十月十八日―十九日　千葉県佐倉市国立歴史民俗博物館（科研費）　住吉
十月二十一日―二十二日　長崎県島原市島原図書館肥前島原松平文庫　堀川
十一月十二日―十四日　奈良県天理市天理大学附属天理図書館　堀川
十一月十二日―十四日　福井市福井県立歴史博物館・一乗谷朝倉氏居館遺跡・福井県敦賀市西福寺・滋賀県長浜市布施美術館（科研費）　住吉
十一月二十七日―十二月二日　静岡市静岡県立中央図書館・大阪府吹田市関西大学図書館・奈良県天理市天理大学附属天理図書館・京都府南丹市立文化博物館・京都市同志社大学図書館　山城
二月一日　名古屋市蓬左文庫（戦略的研究基盤形成事業）　佐々木孝浩
二月二十七日―二十九日　京都市陽明文庫　山城・堀川
三月七日―八日　京都市京都府立総合資料館・潮音堂（科研費）　佐々木
三月九日―十日　大阪市大阪府立中之島図書館（科研費）　高橋
三月十九日―二十二日　長野県上高井郡小布施町立図書館　堀川・住吉
三月二十一日―二十四日　岡山市ノートルダム清心女子大学附属図書館・岡山県津山市津山郷土資料館（戦略的研究基盤形成事業）　佐々木
三月二十八日　愛知県豊橋市美術博物館（科研費）　佐々木
三月二十八日―三十一日　熊本市熊本大学附属図書館　高橋・堀川・住吉・西山

○海　外

平成二十三年七月二十七日―八月四日　中華人民共和国北京大

学図書館（科研費）　高橋

十一月九日―十四日　同北京故宮博物院（科研費）　高橋

二十四年一月二十九日―二月五日　アメリカ合衆国カリフォルニア大学バークレー校東アジア図書館（科研費）　堀川

二月二十一日―二十四日　中華民国国立故宮博物院文献館（科研費）　高橋

三月十一日―十六日アメリカ合衆国メトロポリタン美術館・バーク記念財団・コロンビア大学東アジア図書館（戦略的研究基盤形成事業）　佐々木

その他　お茶の水図書館　宮内庁書陵部　国文学研究資料館　国立公文書館　国立国会図書館　国立歴史民俗博物館　水府明徳会　静嘉堂文庫　大東急記念文庫　筑波大学附属図書館　東京国立博物館　東京大学文学部漢籍コーナー　同国語研究室　東京大学史料編纂所　東京大学総合図書館　東京大学東洋文化研究所　東京都立中央図書館　東洋大学図書館　東洋文庫　一橋大学附属図書館　法政大学能楽研究所　前田育徳会尊経閣文庫　無窮会図書館　武蔵大学図書館　早稲田大学中央図書館

Ⅴ　斯道文庫講座

○斯道文庫書誌学講座（大学院）

Ⅰ（春学期）Ⅱ（秋学期）（国文学）　川上新一郎

室町期以前成立の歌書並びに注釈書の検討と整理

Ⅲ（春学期）Ⅳ（秋学期）（漢籍）　山城喜憲

漢籍目録著録法

Ⅴ（春学期）Ⅵ（秋学期）（基礎）　堀川貴司

日本の版本

（以上、各2単位）

○斯道文庫設置講座（学部）

書物と文化Ⅰ（春学期）　住吉朋彦

アジアの中の、日本の書物

書物と文化Ⅱ（秋学期）　住吉

アジアの中の、日本の書物（続）

書物文化史研究Ⅰ（春学期）　佐々木孝浩

日本古典籍の形態と内容の関係

書物文化史研究Ⅱ（秋学期）　高橋　智

中国の書物と文化

（以上、各2単位）

Ⅵ　講　演　会

○斯道文庫講演会（第二十四回）

平成二十三年十一月四日　午後二時四十五分より　於北館ホール

講師　京都国立博物館上席研究員　赤尾栄慶氏

演題　古写経の世界

Ⅶ　展　示　会

○センチュリー文化財団寄託品展覧会

「日本の写経」（共催：慶應義塾大学アート・センター）

会場　三田キャンパス南別館アート・スペース
期間　平成二十三年十一月一日より十七日まで

Ⅷ　図　書

平成二十三年度図書増加冊数　八三一冊
内寄贈書　二九六冊
平成二十三年度逐次刊行物増加数　四種
平成二十四年三月末日現在累計蔵書数　一二〇、八五〇冊
他に寄託図書　約三六、七〇〇冊
寄託美術品　センチュリー文化財団コレクション　一、七四〇点
（文庫約一万五千冊を含む）

この他に本年度御厚情をお寄せ頂いた主な寄贈者（逐次刊行物を除く）の方々の芳名を左に録し、深甚の謝意を表する（敬称略）。

アジアの文化と思想の会　朝日町歴史博物館　中央大学図書館　大東文化大学　永青文庫　藤本幸夫　布施美術館　一関市博物館　印刷博物館　石川県立博物館　実践女子大学図書館　上智大学国文学科　影山輝國　金沢市立玉川図書館近世史料館　寛永寺谷中徳川家近世墓所調査団　河内長野市教育委員会　慶應義塾大学東アジア研究所　國學院大學　国立歴史民俗博物館　皇學館大學神道研究所　小谷恵造　日下幸男　京都大学人文科学研究所　京都国立博物館　汲古書院　望月有希子　奈良女子大学　日経ＢＰ社　西尾市岩瀬文庫　二松学舎大学　ノートルダム清心女子大学　大阪大学大学院堤一昭研究室　崔溶澈　関口一美　椎名宏雄　下野正俊　抄物研究会（柳田征司）　昭和女子大学光葉博物館　菅原信海　大正大学　武田科学振興財団　杏雨書屋　天理大学附属天理図書館　東京大学東洋文化研究所　東京大学インド哲学仏教学研究室　東京国立博物館　東京古典会　東洋文庫　内田賢治　上野記念財団　海の見える杜美術館　矢口三子夫

Ⅸ　文献複写

本年度も公私の図書館・文庫所蔵本についてマイクロフィルム等による副本の作製を行った。（累積の未整理分の登録数も計上し、本年度撮影の所蔵機関以外の複写物も含まれる。）

平成二十三年度増加数
百叺ネガフィルム　二八リール
同　Ｄ・Ｄフィルム　二七リール
電子媒体（ＤＶＤ―Ｒ）　五二枚
平成二十四年三月末日現在累計
百叺ネガフィルム　一、九八二リール
同　Ｄ・Ｄフィルム　一、三六〇リール
同　ポジフィルム　四、三二八リール
紙焼写真・電子複写　七、六四六冊

同（未装丁）　約六〇〇〇枚　二千円
電子媒体（ＤＶＤ―Ｒ）　五二枚

以上の複写は本文庫の研究事業計画に賛意を表された所蔵者各位の御厚意によるものである。芳名を録して、深甚の謝意を表する。

建仁寺両足院殿　陽明文庫殿　佐藤道生殿

Ｘ　見　学　者

南京大学・卞東波他一名　ルーヴェンカトリック大学・ニコラス・スタンダート他一名　学習院大学大学院生七名　宮崎市清武交流使節団三十三名　ウィーン大学・クリスティアン・ライトナー他三名　ハノイ国家大学・グェン・トゥアンクォン他一名、大韓民国国立中央図書館・安恵璟　ワシントン大学・鈴木紗江子　北京大学・劉玉才他五名（敬称略）

XI　刊　行　事　業

一、斯道文庫論集　第四十六輯　Ａ５判五一四頁　二十四年二月二十九日発行

既刊図書一覧

斯道文庫書誌叢刊

江戸時代書林出版書籍目録集成四巻
室町時代物語類現存本簡明目録
○コルディエ文庫分類目録　二千円
大阪府立岸和田高等学校和漢書目録
○慶應義塾大学附属研究所斯道文庫収蔵マイクロフィルム等目録初輯　七千円
○慶應義塾大学附属研究所斯道文庫貴重書蒐選（図録解題）　八千円
◇古今集注釈書伝本書目　三万円
○慶應義塾大学附属研究所斯道文庫蔵浜野文庫目録―附善本略解題　二万円
斯道文庫古典叢刊
○四部合戦状本平家物語　二万円
○百二十句本平家物語　一万五千円
大かうさまくんきのうち
諸本対照十七条憲法訓読並校異
○未刊影印橘守部著作集十巻　各巻七千～一万円（一部品切）
○慶應義塾大学図書館蔵小津家古筆切集影　三千六百八十九円
◇中世聖徳太子伝集成五巻　九万八千円
○阿部隆一遺稿集四巻　各巻九千～二万円（一部品切）
○斯道文庫三十年略史　三千五百円
◇図説　書誌学―古典籍を学ぶ　三千五百円
（○印は汲古書院販売　◇印は勉誠出版販売　税別）